

袋井土木事務所

検索

未来を担う小学生と『R-DIG(River Disaster Imagination Game)』

袋井土木事務所では、袋井市立今井小学校と協働で、4年生を対象に川をフィールドとした体験活動やグループワークを通して、川の楽しさ、川の怖さ、問題点などを学ぶ総合学習を毎年実施しています。

9月に実施した、リポートレッキングでは川の楽しさを直接体験しました。今回のR-DIG:River(河川)Disaster(災害)Imagination(想像)Game(ゲーム)では、大雨が降ったときに、自分たちの通学路のどこが危険なのかを想像し、川の怖さを学習します。

STEP1～DIGについて学ぼう～

～DIGとは?～

Disaster(災害) Imagination(想像) Game(ゲーム)
災害が起きたときに、どんなことが起こるのかを図面上で想像する災害図上訓練のことです。

～どんなことをするの?～

大きな地図(たたみ一畳程度)の上に透明のビニールシートを敷いてみんなで色を塗り、いろいろなことを考えるゲーム形式の防災訓練です。

～DIGにはたくさんいいことがある?～

- ・決まったルールがなく簡単で、お金もほとんどかからない!
- ・日頃気付かなかった防災対策が明らかになり、防災意識が向上!



DIGで人を知り、地域を知り、災害を知る!

DIGは地震防災の分野で広く活用されています。これを、水害に応用したものがR-DIGです!

STEP2～現地調査で危険な箇所を見つけよう～

4年生のみんなが毎日通る通学路で、もし洪水が起きたらどうなるのかを想像(Image)しながら、危険な箇所を調べました。危険な箇所を見つけたら、ポールを使い大きさを計測し、写真にとって記録に残しました。



ポールの使い方をマスターして、危険な水路の大きさをたくさん測ろう!



みんなで協力しながら危険な箇所をさがしています!



New Public Engineering for SHIZUOKA
いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部

問い合わせ先

静岡県袋井土木事務所河川改良課 〒437-0042 袋井市山名町2-1
(TEL) 0538-42-3289 (FAX) 0538-43-0919
(e-mail) fukudo-kasen@pref.shizuoka.lg.jp

STEP3～R-DIG地図を作ろう～

・基本地図作成

自分たちが住んでいるところの地図を下のルールに沿って色をぬっていきます。

色ぬりルール

1. 川・水路・池：青色(太いマジック)で塗りつぶし
2. 通学路：桃色(太いマジック)
3. 田んぼ：水色(細いマジック)で周囲を囲み、網目模様を入れる
4. 道路：黄色(太いマジック)
5. 自分の家：赤色(シール)
6. 橋：紫色(太いマジック)
7. 堤防：茶色(太いマジック)



・R-DIG通学路危険箇所地図作成

現地調査で発見した通学路上の危険な箇所を地図に落とししていきます。

危険箇所マーク

1. みんなが調べた危険な箇所：赤色(太いマジック)で×
※なぜ危険だと思ったのか理由も書こう。
2. 水路：青色(太いマジック)
※柵がない水路には、水路のわきに赤色(細いマジック)で×××と書こう。
※水路の水が流れている向きも書こう。
3. マンホールや消火栓：赤色(太いマジック)で△



～地図が出来るまで～



① みんなで地図を色塗り!



② 現地調査の結果を地図に書込み!



③ 危険な場所をみんなに伝えよう!

まとめ

今回のR-DIGを通して、いつも遊んでいる水路も、大雨のときにはとても危険な場所になることが分かったと思います。
また、家族と水害について話をする、とてもいいきっかけになったと思います。